

加熱式タバコと健康

— 使用実態・科学的評価の現状と今後の課題 —

プログラム・抄録集

日時

2018（平成30）年
3月25日（日）

開始 13:00 終了 16:30

場所

東京大学
伊藤国際学術研究センター内
伊藤謝恩ホール

主催：一般社団法人 日本医学会連合

企画：同・社会部会

企画委員：大和 浩（産業医科大学 / 教授）

遠山千春（一般社団法人日本医学会連合 / 理事）

目 次

ごあいさつ	門田守人	1
シンポジウムにご参加の皆さまへ		2
プログラム		3
はじめに…シンポジウムのねらい	遠山千春	7
加熱式タバコに含まれる有害物質	樫田尚樹	9
加熱式タバコによる室内汚染： 呼気に含まれるエアロゾルの実態	大和 浩	14
日本における加熱式タバコ使用の実態	田淵貴大	22
臨床における加熱式タバコの問題 —呼吸器・アレルギー疾患の観点から—	瀬山邦明	27
ニコチン依存の観点から —加熱式たばこ使用者へのアプローチ—	中村正和	33
加熱式タバコ製品に対する規制 —国際的な動向と我が国への示唆—	望月友美子	37
質疑応答と討論	司会 大和 浩, 秋葉澄伯	41
参考資料		44

1. 各種電子たばこ及び加熱式たばこ, スヌースの比較
2. 日本で製造タバコとして販売されている加熱式タバコ
3. WHO Tobacco Free Initiative : Heated tobacco products information sheet
4. WHO たばこ規制枠組条約締約国会議報告, 電子ニコチン送達システム (和訳)
5. 受動喫煙防止対策に関する意見書 (一般社団法人日本医学会連合, 発出 2017.3.22)
6. 「望まない受動喫煙」対策 (健康増進法改正原案) に対する緊急声明 (一般社団法人日本医学会連合, 発出 2018.3.2)